Index

入試制度の概要及び日程 ——————	_
推薦入試 ————————————————————————————————————	_
スカラシップ入試 ————	_
一般入試	
大学入試センター試験利用入試 ————	_
自己推薦入試 ————————————————————————————————————	_
A O 入試 ——————————————————————————————————	_
特別入試(社会人・海外帰国生徒・外国人留学生)————	_
秋季入学試験 ————————————————————————————————————	_ :
出願手続きなど	_ :
インターネット出願	_ ;
(本冊子を利用した) 従来通りの出願 ————	_ ;
入学検定料・合格発表 ————————————————————————————————————	_ ;
入学手続きと学費	_ ;
試験会場	_ ;
受験上の注意 —————	_
各指定様式	_

アドミッションポリシー

長崎外国語大学の教育理念・目標

長崎外国語大学外国語学部は、建学の精神に基づき、柔軟な思考力と異文化に対する感性を磨き、国際的な 教養と外国語の実践的な運用能力を身につけることによって、地球市民として地域並びに国際社会の諸課題に 主体的に取り組むことができる人材の育成を目的とします。

この目的のもと、「現代英語学科」と「国際コミュニケーション学科」をおき、「語学力」を磨き、「コミュニケーション能力」を身につけ、 「人間力」を鍛えることによって、真の対話と相互理解によって共通の目標を一致協力して実現する力を養成します。

本学では、教育目標を実現するために、次のような人材を求めています。

- 1. グローバル化する社会において、外国語と異文化に強い関心を持っている人
- 2. 外国語による幅広いコミュニケーション力を身につけたい人
- 3. 広い視野と多角的な視点に立った総合的な人間力を身につけたい人

※ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーの方針については本学ホームページよりご確認ください。

入学者選抜の基本方針

高等学校までに培った基礎学力に加え、協調性、主体性、探究心、表現力、学ぶ意欲、リーダーシップ、 論理的思考力や理解力などをそなえた学生を多様な選抜制度によって受け入れています。

【推薦入試】

指定校制・一般公募制・専門高校推薦入試は、高等学校が勉学態度と意欲の面からみて、大学で学ぶ能力を有すると認めた人を対象としています。

指定校制は小論文を、また一般公募制、専門高校は課題作文を筆記試験として課し、設問に対して論理的にものを考える力や理解する力などを評価します。

面接試験では、これまでどのような活動をしてきたのか、今後どのようなことをしたいと考えているのか、 そして本学進学への目的意識などを評価します。

【スカラシップ入試】

本学の教育理念・目標を理解し、本学で学びたいという情熱と意欲があり、学力・人物ともに優れた人を経済的に支援します。

「外国語(英語)」「国語」「地歴・公民」の中から、2 科目あるいは 3 科目を課し(「外国語(英語)」は必須)、基礎的な学力、論理的思考力を評価します。

【一般入試】

「外国語(英語)」「国語」「地歴・公民」の中から、2科目あるいは3科目を課し(「外国語(英語)」は必須)、基礎的な学力、論理的思考力を評価します。

【大学入試センター試験利用入試】

大学入試センター試験は「入学志願者の高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的とするもの」とされています。より広範な科目のある大学入試センター試験の中から、2 科目を課し(「外国語」は必須)、基礎的な学力、論理的思考力を評価します。

【自己推薦入試】

責任を持って自らを推薦でき、これまでに身につけた多様な能力を自ら客観的に分析し、表現できる人を 対象としています。書類審査および面接試験により筆記試験では測れない個性や将来の可能性などを総合 的に評価します。

【AO入試】

ペーパーテストによって学力を測る他の入試制度と異なり、受験生がこれまでに身につけた多様な能力を、 さらには将来の可能性まで含めて、多面的・総合的に評価します。

エントリーシート、作文および面談において、学業あるいは学業以外におけるこれまでの活動について、 また将来の目標、そして本学進学への目的意識などを評価します。

【特別入試(社会人・海外帰国生徒)】

筆記試験として小論文を課し、設問に対して論理的にものを考える力や理解する力などを評価します。 面接試験では、これまでの経験をふまえ、今後どのような目標を定めているか、そして本学進学への目的 意識を評価します。

【特別入試(外国人留学生)】

「日本語」の筆記試験を課し、日本語能力を評価します。

面接試験では、日本語の会話能力、日本で学習する意欲、日本の文化や社会に対する理解などを評価します。